

LeFH ルーフィー

取扱説明書

Drive recorder NX4



STARVISはソニー株式会社の商標です。

目次

目次 1

ご使用の前に

注意事項 2

本製品について

付属品 3

各部の名称 4

機能設定 5・6

各ボタンの機能説明 7

取付方法

車への取り付け 8

micro SD カードの取り外し / 装着 / フォーマット 9

録画再生 10

駐車監視録画 (タイムラプス録画) 11

故障かなと思ったら 12

製品仕様 13

保証書 14

注意事項

- ・定格電圧以外の電圧で使わないでください。故障および爆発、火災などの事故による車両損傷やケガの原因となります。
- ・本製品を故意に分解・改造しないでください。故障および爆発、火災などの事故による車両損傷やケガの原因となります。
- ・他の電子機器に付着時、製品の電源線が切断・破損されないよう十分にご注意ください。
また、損傷・改造された電源ケーブルは使用しないでください。必ず付属の電源ケーブルを使用してください。
- ・常時電源ケーブルの取り付けは任意に行わないでください。製品や車両故障の原因となります。必ず専門技術者にて依頼ください。

電源について

- ・運転や視界の妨げになる位置に取り付けないでください。交通事故の原因となります。
- ・あらゆるケーブルを接続時に、正しく接続していることをご確認ください。故障の原因となります。

使用上のご注意

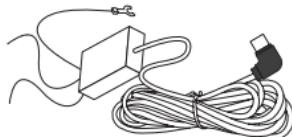
- ・運転中に本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。安全な場所に駐停車後、操作してください。
- ・本製品の外観やレンズに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
- ・可燃性・爆発性の高い液体がある場所では使用しないでください。爆発や火災の原因となります。
- ・使用中は、製品を布で覆ったり、他の装備で防がないでください。加熱による火災や故障の原因となります。
- ・製品を長時間使用する場合、接続部の発熱で火傷の恐れがあります。
- ・トンネルの出入時のように急激に明るさが変わる場合、逆光が強い場合、夜に光源がない場合などの条件では録画品質が落ちることがあります。
- ・自動車のフロントおよびリアガラスに過度なコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。
- ・本製品を使用時に最適温度から外れると、性能や録画品質が落ちることがあります。
- ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所では長時間使用したり放置したりしないでください。故障および誤作動の原因となります。
- ・車の運行前に本製品が正常に作動するか確認してください。
- ・ファームウェアのアップグレード中にSDカードを取り出したり、電源と起動をオフにしないでください。故障および誤作動の原因となります。

付属品

※ご使用前に付属品をお確かめください。



Drive recorder NX4 本体



電源直結コード (3m)



取り付けブラケット



micro SD カード (32GB)



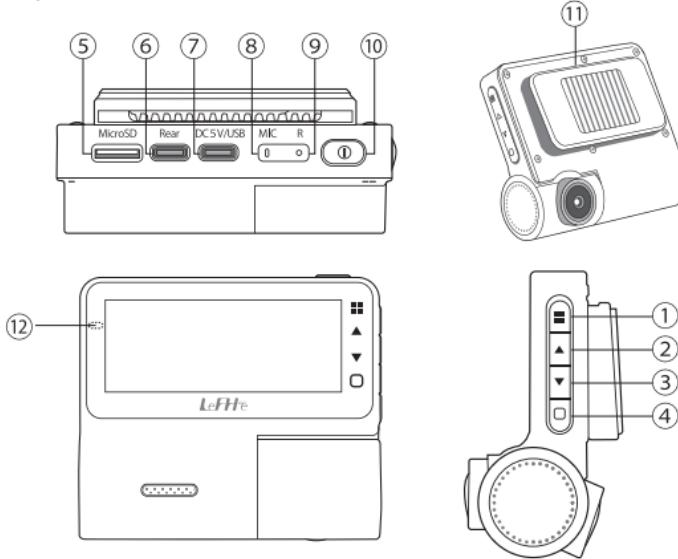
静電シール



取扱説明書・保証書

各部の名称

■ フロント



- | | | |
|-------------------|-----------|--------------------------|
| ① メニューボタン / 戻るボタン | ② 上ボタン | ③ 下ボタン |
| ④ OKボタン | ⑤ SDカード端子 | ⑥ リアカメラ端子 |
| ⑦ 電源端子 | ⑧ マイク | ⑨ リセットボタン |
| ⑩ 電源ボタン | ⑪ カメラマウント | ⑫ 電源ランプ
(※通電すると点灯します) |

機能設定

機能設定画面を表示し、側面にあるボタンで各種機能の設定を行ってください。

設定項目	選択項目
解像度	4K
	2K
動画コーデック	H.264
	H.265
ループ録画	1分 / 3分 / 5分
フォーマット	しない / する
音声録音	オン / オフ
動体検知	オフ / 低 / 中 / 高
Gセンサー	オフ / 低 / 中 / 高
GPS	オン / オフ
タイムゾーン	GMT+9
スピード単位	KM / H
	MPH
周波数	50HZ
	60HZ
スクリーンセーバー	オフ / 1分 / 3分
音量	操作音 / 起動音

設定項目	選択項目
言語	日本語 / English/ 简体中文 / 繁體中文
日時設定	年 / 月 / 日 時 : 分
画面表示	日期 / 時刻
	経緯度
	速度
駐車中録画	オフ
	タイムラプス録画
	動体検知
	G センサー
駐車録画タイマー設定	オフ / 6 時間 / 12 時間 24 時間 / 設定しない
録画再生	通常録画
	イベント録画
	駐車監視録画
	静止画
オールリセット	キャンセル / 確認

設定項目の詳細については、弊社 WEB サイトをご確認ください。



各ボタンの機能説明

① 電源ボタン	電源オフの状態に押すと電源が入ります。 電源オンの状態で2秒以上長押しすることで電源オフになります。 動画再生モード中に押すと選択されたファイルの削除が可能です。
■ MENU ボタン	押すと設定メニューを表示します。 2秒以上長押しすることで動画再生モードを表示します。
□ OK ボタン	設定メニュー画面中に押すと項目や設定値を決定します。 録画中に押すと録画を停止します。 (録画停止中に押すと録画開始します。) 長押しするとGPS情報が表示されます。
▲ ボタン	項目や設定値を選択します。 動画再生モード中に押すと動画の再生スピードを調整可能です。 (※早戻し) 録画中押すと強制録画になります。
▼ ボタン	1. 項目や設定値を選択します。 2. 2秒以上長押しすることでマイクのオン / オフを切り替えます。 3. 動画再生モード中に押すと動画の再生スピードを調整します。 (※早戻し)
(R)リセットボタン	本体をリセットし、システムを再起動します。
Micro SD カード挿入口	付属の microSD カードがあらかじめ装着されています。
電源端子	電源ケーブルを接続します。
後方カメラ端子	後方カメラ用ケーブルを接続します。
電源ランプ	本体の動作状態をランプでお知らせします。 青点灯→電源 ON 録画中→青点滅 赤点灯→起動

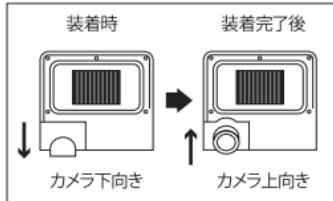
(注)※早送り / 早戻しの倍率 : x1 ~ x3

車への取り付け

- ① あらかじめ、フロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、取り付け位置に静電シールを貼ります。

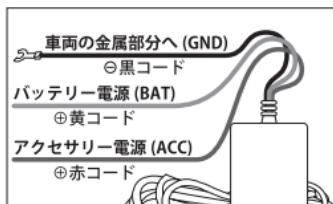
フロントカメラ用ブラケットの両面テープを保護フィルムからはがし、フロントガラスに取り付けます。ブラケットを固定した後、フロントカメラユニットのカメラを下向きに回転させスライドしながら装着します。

装着完了後、レンズを前方に向けて調整してください。



- ② BAT ケーブル(黄色)は、必ず車両のエンジン OFF 時にも電源が供給される電源回路に接続してください。

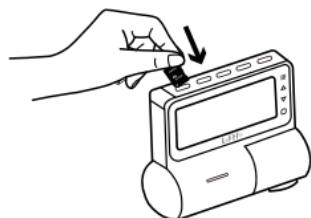
ACC(赤色)は、車両の電源 OFF 時に電源が供給されない電源回路に接続してください。GND ケーブル(黒色)は、車両の金属部分に接続してください。本機上部にある USB 接続ポートに電源ケーブルを接続してください。



- ③ エンジンを始動して、本機が正常に動作するか確認してください。

異常がなければ、電源ケーブル及び後方カメラケーブルを整理します。

SD カードの取り外し / 装着



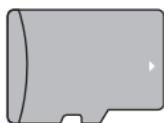
■SD カードの装着

SD カードを挿入する時は、本機の電源が切れていることを確認してから行ってください。
micro SD カードの挿入口に挿入します。
※「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

■SD カードの取り出し

SD カードを取り出す時は、本機の電源が切れていることを確認してください。
※「カチッ」と音がするまで押し込むと取り出せます。

SD カードのフォーマット



本製品には 32GB の microSD カードが挿入されています。
このカードは、本製品のドライブレコーダー用記録媒体として適切にフォーマットされた状態で出荷しておりますので、ご購入後すぐに録画を行えます。

ご自身で SD カードをご用意される場合は、クラス 10 のカードをお選びください。また、SD カードは消耗品ですので、安定して動作の為には、月一度程度本機またはパソコンでのフォーマットをお勧めします。

※パソコンでカードをフォーマットする際は、ファイルシステムを FAT32 としてください。

本機でのフォーマット方法 機能設定メニュー (P5 参照) から「フォーマット」を選び、「する」を選択してください。

※一度フォーマットを行うと、カードに保存されているデータはすべて消去されます。

必要なデータはフォーマット前にパソコンなどに保存してください。

録画再生

設定項目及び設定ボタンを長押しすると録画映像再生リスト画面に切り替わります。

<通常録画>

- ・フロントカメラの一般的な動画ファイル



<イベント録画>

- ・ロックされたフロントカメラ動画ファイル



<駐車監視録画>

- ・フロントカメラ駐車監視モードの動画ファイル



<静止録画>

- ・フロントカメラで撮影した写真ファイル

駐車監視録画（タイムラプス録画）

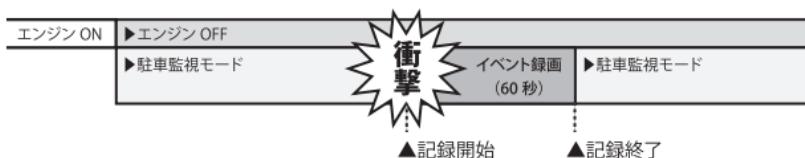
駐車監視録画はタイムラプスで行います。

駐車監視録画の初期設定は「オフ」になっております。

「オン」にする場合は、「駐車中録画」の設定メニュー(P6 参照)の
「タイムラプス録画」にチェックを入れてください。

イグニッションを「オフ」にすると駐車監視録画(タイムラプス録画)を行います。

また、駐車監視録画中に衝突等の衝撃を感じると自動的に駐車監視イベント録画(60秒)を行います。



※バッテリー保護のため、バッテリー電源が 11.8V 以下になると駐車監視モードの録画は停止します。

※駐車監視録画によるバッテリー上がりに関しては、当社一切の責任を負いかねます。

※本機は全ての状況下で録画を保証するものではありません。本機の故障や使用による損害、録画した映像の破損や損傷によって生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

故障かなと思ったら

症状	対処方法
電源が入らない	電源の接続を確認してください。本機に電力が供給されていない可能性があります。
GPSが受信できない	<ul style="list-style-type: none">ガラスが反射コーティングされているとGPS電波を受信し難くなります。ビルの谷間のように視界が悪い場所では、受信し難しい場合があります。視界の良い場所で確認してください。初めて使用する場合、GPSを受信するまでに時間がかかる場合があります。
付属のmicroSDカードが壊れてしまった	micro SDカードのフォーマットを行ってください。それでも正常に記録できない時は、仕様に適応するmicro SDカードに交換してください。
操作音、音声が聞こない	設定モードで該当項目をオンにしてください。
録画したはずの映像がない	本機は常時録画型の映像記録装置です。 micro SDカードの記録可能時間の上限を超えると、古い記録から上書き保存していきます。 必要に応じて、micro SDカードのデータをパソコンのハードディスクに保存してください。
信号機が確認できないことがあります	映像の記録周期とLED式信号機の周期によっては、一瞬信号機が消えて見えなくなる場合があります。また、逆光等の環境によって信号機が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断してください。信号機が確認できない件については、弊社は一切責任を負いません。
Micro SDカードに映像が記録できない	次の理由により正常に動作しない可能性がありますので、ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">micro SDカードに異常はありませんか？異常がある場合は、micro SDカードのフォーマットを行ってください。micro SDカードは書き込み回数などの寿命があります。フォーマットを行っても異常がある場合は、新しいカードに交換してください。
頻繁にイベント録画を行うのですか？	Gセンサー感度を調整することができます。 感度を低く設定してください。(高→低)

製品仕様

画面サイズ	3.16 インチ IPS
撮影素子	SONY STARVIS IMX335MP
レンズ画角	対角約 140° 水平約 106° 垂直約 77°
F 値	1.55
映像フレーム数	4K 30FPS/2K 60FPS(※切り替え可能)
G センサー	あり(感度調整可能)
GPS	内蔵式
記録方式	常時録画 イベント記録(G センサー記録) ワンタッチ記録(手動録画) 駐車記録(タイムラプス)
記録媒体	microSD カード Class10 (16GB~128GB)
音声録音	オン / オフ可能
電源電圧	DC12V(5V 入力)/24V
消費電力	5V/1.2A
動作温度	-10 °C ~ + 60 °C
製品保証	3 年(消耗品除く)
本体重量	140 g

LeRHe
リーフ・イー

販売元：コルハート株式会社

〒815-0075

福岡県福岡市南区長丘1丁目12番30

TEL: 092-408-5151 FAX: 092-408-5156

